



UNITE FOR GOOD

OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN WEEKLY REPORT



設立 昭和 63 年 (1988) 5 月 23 日
事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋 1-5-12 心斎橋アーバンライフ907
TEL. (06) 6244 -1008 FAX. (06) 6244 -1010
WEB. http://sembarotary.club E-mail : semba@cocoa.ocn.ne.jp
例会 毎週月曜日・12 時 30 分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244 -1111
会長 藤井 宏明 幹事 篠藤 敦子 会報広報委員長 中井 崇

四つのテスト/言行はこれに照してから I. 真実かどうか II. みんなに公平か III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

第1587回 例会 2025年 (令和7年) 9月8日

(基本的教育と識字率向上月間/ロータリーの友月間)

本日のプログラム

(本日のプログレス 原山 歩 副SAA)

- ロ-タリ-ソング 「船場ソング」
○ 会長の時間 ○ 幹事報告 ○ 委員会報告 ○ ニュニコ箱報告 ○ 出席報告
○ 職業奉仕卓話 「良い社会は、良い職場から」 林 英彦 会員
" 「高齢者支援の現場」 森田 真 会員

前回 (9月1日) 例会記録

1. 来客紹介 廣 勇貴 親睦委員

ゲスト: 1名 地区外: 0名 地区内:0名 合計 1名

ゲスト: シンガポール RC Ira Mehra 様

- ・月の砂漠
・三日月
・ムーンリバー

2. 9月お誕生月会員お祝い

澤田 宗久会員 (9月 1日)

中井 崇会員 (9月17日)



3. 会長の時間 藤井 宏明 会長



皆さま、こんにちは。

本日も例会にご出席いただき、誠にありがとうございます。今日は、姉妹クラブであるシンガポール RC より、イラ メヘラ様にお越し頂いております。心より歓迎申し上げます。

また今日から正式に五味様にご入会いただく事が出来ました。本当に嬉しく思います。大阪船場ロータリークラブを代表して心から歓迎を申し上げます。

今日は9月1日ということで、大阪・関西万博終了まであと43日と迫って参りました。

よいことのために手を取りあおう

UNITE FOR GOOD

さて、本日の会長の時間ですが、『ロータリーの友』9月号に掲載されていた「生成 AI の全貌」という記事に関する感想などをお話させて頂きたいと思っております。

9月は「基本的教育と識字率向上月間」という事ですが、時代は今や生成 AI というところまで来ております。

今となっては、日頃の生活の中で自分で気付いていない事も含めて、AI を利用しない日は無いというくらいまで、日常生活にも深く関わってきているのではないかとと思います。記事の中でも紹介されていたように、ChatGPT や Google Gemini、そして Microsoft Copilot といった生成 AI は、私たちの生活や仕事に急速に入り込んでいます。

若い世代では、勉強の相談だけでなく、将来の進路や人間関係の悩み、さらには恋愛相談まで AI にしているそうです。

私たち昭和世代からすると、「恋の相談相手が AI?」と驚いてしまいますが(笑)、それだけ自然に AI が“身近な存在”になっているのだと思います。

そして、これからさらに注目されているのが「AI エージェント」であると紹介されています。これは人が指示しなくても、自ら考え、複数のタスクを同時に進めてくれる AI とのことです。

例えば、旅行の計画を立てるときに「大阪から沖縄へ行きたい」と伝えると、AI エージェントは飛行機やホテルの予約、観光プランの提案、さらに予算の最適化まで一気にやってくれるなど、まさに「秘書や執事が一人ついてくれるような時代」が、もう目の前に来ています。

こうした AI の普及によって、社会はどう変わるのでしょうか。

専門家は、大きく三つの変化を予測しています。

一つ目は、働き方の変化です。

事務作業やデータ分析などは AI が担い、人はより創造的で人間的な活動にシフトしていくとされています。

二つ目は、教育の変化です。

子どもたちは AI を「先生」や「家庭教師」として活用し、個々のペースに合わせた学びが可能になります。

同時に、人と人の交流や協働の価値が、これまで以上に問われるでしょう。

三つ目は、社会全体の関係性の変化です。

AI によって世界中の人々がつながりやすくなる一方で、「人の温もり」をどう守るかが重要な課題となります。

ここで思うところとして、

AI がいくら進化しても、人の心を理解することはできませんし、ロータリーの友の記事の中でも言っているのは、AI は「決裁権」を持たない。責任を取らないと言っています。

そのような中、友情や信頼、助け合い——これこそが人間の特権であり、ロータリーの本質でもあると思っております。

生成 AI や AI エージェントの進化は、確かに社会を大きく変えていくことになるでしょう、しかし、その未来の中にあっても大切にすべきは、「人と人のつながり」です。

AI の力を活かしながらも、人にしかできない温かい交流を続けていくことが、大阪船場ロータリークラブの歩むべき道だと信じています。

本日も、ありがとうございました。

#### 4.ご挨拶 シンガポールロータリークラブ Ira Mehra 様



シンガポール RC 会員の Ira Mehra (イラ メフラ) 様が例会にお越しになりました。

バナー交換と、ご挨拶をしていただきました。

#### 5. ニュニコ報告 松村 和也 親睦委員

倉咲 会員・・・本日卓話をさせていただきます。朝から緊張しています。がんばります！！

五味 会員・・・今回初出席させていただきます。宜しくお願い致します。

篠藤 会員・・・五味さん、よろしくお願ひします。イラさん、ようこそお越しくださいました。

岡野 会員・・・五味さん、よろしくお願ひ致します。しっかりフォローとサポートさせていただきます。

澤田 会員・・・本日 9 月 1 日お蔭さまで喜寿を迎えることが出来ました。皆様のおかげと思ひ感謝しています。

これからも米寿に向けて頑張りますので、皆様仲良くよろしゅうおたの申します。感謝。

新川、清水、前川、藤井、廣、山川、中井、俣野、中嶋、井上、片岡、中西、小山、大久保、岩崎、井澤、岡本茂、平山、

大島、小中、松村、小島、林(英)、岡本(真)、瀬島、竹内、原山、高木、中村、北野、盆子原、洪、

各会員・・・歓迎！！五味啓暁さん ようこそ大阪船場ロータリークラブへ

澤田、中井、両会員……9月お誕生月

俣野、岡本茂、高木、各会員……9月創立記念日

岡本茂、天野、両会員……9月結婚記念日

## 6. 出席報告 山川 良知 副SAA

会員総数 45名 出席率計算会員数 43名 出席会員数 40名(内オンライン1名) 出席率 93%

第1584回(8月4日) 修正出席率 98%

## 7. 職業奉仕卓話

◎「九星気学で紐解く開運」 倉咲 羽杏 会員



九星気学は、中国では3000年前から日本では1400年前から兵法としても起用されていました。日本の歴史では、もっとも長く平和が続いた江戸時代、幕府は九星気学に基づき政治・経済を行っていたという説が濃厚です。特に、幕府を江戸に持ってきたことも、徳川家康の気学的判断だと考えられています。現在でも、政界・財界・スポーツ界の多くは、九星気学のバイオリズム、相性などを考慮して、九星気学を戦法として活用していらっしゃいます。

九星気学では、人間の生まれた時の地球上の気の配置がその人の、運を決定すると考えられています。

それにより、人間の生まれながらに持っている運気を9通り、厳密にいうと81通り以上に分類し、その人たちの行動を分析して作り出された確率統計学になります。

また、さらにそこに、【家相・地相】・【姓名】が加わると、運勢を司る奥義の組み合わせは無数に存在し、そちらを加味しながら、鑑定して参ります。

この理論を活用することで、様々な内容を鑑定、分析可能になります。

### 【九星気学でわかること】

性格・特性

潜在的な能力

人・仕事の相性

運のバイオリズムと吉方

また、会社のお悩みに多いのが、人間関係だとよくご相談いただきます。社内の様々なお悩みや会社の動向など鑑定内容は多岐に渡ります。ぜひ、ご自身やご家族の九星気学を知って、お相手との関わり方や、吉方日時での出張、人事採用などにお役立てを頂いたり、日々をより軽やかに清らかに生きていくためのツールとして楽しんで頂けたら幸いです。

今回、皆さまの九星を生年月日から紐解かせて頂いたのですが、“それおもしろい”とアイデアを下されたのが、岡本真太郎さん。この場を借りて、心よりお礼申し上げます。

そしてこれからも、ぜひ皆さまの開運をお手伝いさせて頂けたら幸いです。

今後ともどうぞ皆さま、宜しくお願ひ致します。

◎ 「装いのちから」 瀬島 京子 会員



### 【船場ビスポークについて】

2021年1月15日に国登録有形文化財・船場ビルディングにて船場ビスポークをオープンいたしました。ビスポークとは”be spoken”(承る、対話する)が語源で、オーダーメイドを指す英語です。船場ビスポークは対話を通じて自分のスタイルを創造する場所でありたいと思っています。

### 【現在の活動】

船場ビスポークの事業の他に以下の活動もしております。

・研修・セミナー事業(企業でのビジネススタイル・マナー研修、専門学校での就活・マナー研修、女性向けの再就職支援・マナーセミナーなど)

・メイドインジャパンのオリジナル商品の開発

・廃棄される生地見本を使ったクリエイターとのコラボ作品

・モザイクブランド【北浜縫製】の支援

(全国のテイラーや生地商社から集めた廃棄予定の生地見本を全国の就労支援事業所で商品化)

### 【なぜ身だしなみを整えるのか】

私は今まで百貨店→人材会社→金融会社秘書として10,000人以上のビジネスパーソンを見てきましたが、見た目で損している人があまりにも多い、もったいないと思っていました。

いろんなご縁から2016年北浜の老舗テイラー(創業1923年)に弟子入りをしまして、4年半修行しながらフリーで活動を続けて、2021年船場ビスポークをオープンいたしました。

ビジネスにおいて見た目の印象は非常に重要です。

アメリカの心理学者ウィルソンの研究によりますと、人は出会った最初の2秒で好き嫌いが決まるといいます。人間は無意識に1秒間で14,000もの視覚情報を処理し、おおよその印象は出会ったその瞬間に決まるそうです。

また認知心理学で「初頭効果」というのがあります。最初の印象が残りやすく、後の評価に大きな影響を与えるという心理効果のことをいいます。第一印象が悪いと、それが後々まで悪影響を及ぼすリスクがあるということです。

ビジネスで身だしなみを整えるべき理由を3つ挙げます。

①相手への礼儀・敬意を表す

②あなたが会社の顔である

(経営者の方はもちろん、一般の社員の方でもお会いした相手からすると、その方がその会社の印象になる。そういう意味では一人一人が会社の顔である)

③第一印象は二度とない

(第一印象が悪いと二度目は無いかもしれない。良いに越したことはない)

## 【お客様の声】

O様のケース。

出会いは約10年前、管理職になりたての頃。基本的にファッションに興味がなく、営業時代はユニクロ。スーツは仕事で必要だから着ているだけという方でした。

Q、出会った当時ファッションへの意識はどれくらいでしたか？

A、今思うと10段階中1。全く興味がなかった。

Q、印象に残っているエピソードは？

A、「世界のエリートはなぜ『美意識』を鍛えるのか？」(山口周著)をすすめられて読んだこと。この本を読んで瀬島さんが伝えたいのは単にスーツのことではないんだなとわかった。

Q、現在は身だしなみについてどう考えていますか？

A、現在は管理職としてあるべき姿を意識している。装いは将来を描くこと。スーツで第一印象をコントロールできる。今では身だしなみの重要性がよくわかる。

私は装うという事は自分らしさの表現であり、セルフブランディングだと思っています。自分が何者であるか、自分の価値観や自分の生き方を語らずとも表現できる。それが装いの力であると。

経営者の皆様にこそ、その力を最大限に活かして頂きたい。あらゆるシーンでいろんな引き出しを使い分けて、TPOに応じた自分らしいスタイルを持つ。それはビジネスでもプライベートでも非常にプラスになるはずです。

装いの力を味方につけることで、人生がより豊かで幅広くなると私は信じています。この仕事を通じてより多くの皆さんに貢献をしたいと思っています。

## 【これから実現したいこと】

「船場をスーツの聖地にしたい！」

10月25日26日のイケフェス(生きた建築ミュージアムフェスティバル。今年で12回目)でスーツウォークイベントを企画しております。その名も「船場スタイルウォーク」これを毎年続けて、10年後には「スーツと言えば船場」という文化を作りたいと思っています。背景としましては大阪船場は明治・大正時代、日本で最も栄えていた商業の街です。特に繊維産業が盛んで、今でも繊維関係の会社が数多く残っています。また、船場には古き良き時代の面影を残すビルも多く、大正14年竣工の船場ビルディングも今年100周年です。

船場ビスポークがオーダーメイドを通じて伝えたいのは、古き良き丁寧な暮らしという価値観です。

①天然素材&受注生産で究極のエコ

②良いものを大切に長く着る

③大量生産よりあなただけのもの

世間はファストファッション隆盛でコスパタイパ、早く安く今すぐという時代です。最新のデータでは国産の衣料品の割合はわずか1.4パーセント。職人の高齢化や給料が低いことで後継者も不足している。メイドインジャパンの職人技はどんどん失われています。安価な服の大量生産により、ほぼ7割の洋服が廃棄されている。こういう時代だからこそ、素材にこだわり、着心地にこだわり、永く愛用できるものを選び、ワクワクする装いを楽しむ。自分を大切に。自分らしく生きる。そういう豊かな暮らしを、仕事を通じて皆様にお伝えしていきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## 私、オシャレ始めました

中井 崇

きっかけは、ふとしたことから始まります。

春の家族親睦会に、私服で機嫌よく参加した私は、オシャレの専門家である瀬島会員に「縦縞模様のワイシャツの下に、横縞模様のTシャツなんて、ありえん」とこっぴどく叱られました。あんなに叱られたのは、中2の時に教室の窓ガラスを割って、教頭先生に叱られて以来のことでした。親睦会終了後、帰りの電車で大島弥生会員にお会いしたので、慰めてもらおうと、

「いや〜、瀬島さんにこんなこと言われまして〜」と状況を伝えたとこ、うん、私もそれはちよつと思ってた」と、冷たく突き放されました。

これではいけないと一念発起した私は、オシャレへの第一歩を踏み出すべく、瀬島会員が経営しておられる洋装店「船場ビスポーク」の門を叩きました。心境的には、教室の窓ガラスを割った後に教頭室を訪ねる時と似たものではありませんでしたが

(しかも数分遅刻)、お店に入った瞬間、スタイリッシュな内装が目に入り、その華やかな雰囲気気持ちが高揚してきました。

迎えてくださった瀬島会員も、普段の厳しい態度(私に対する)とは異なり、誉め言葉を交えながらホスピタリティ溢れる姿勢で接していただき、私はすっかりリラックスして2時間近くも滞在してしまいました(ごめんなさい)。

瀬島会員にアドバイスを頂きながら生地を

選び、スーツを1着仕立てることにしたのと同時に、ネクタイの結び方、チーフの使い方、色の合わせ方といったオシャレの基本について、基礎からみっちりご指導頂きました。

瀬島会員のお店を訪問した後最初の例会の際、私は教えられたとおりにネクタイを結び、色をあわせ、誉めてもらおうと瀬島師匠のもとに行ったところ、師匠は「…まあ、ちよつと良くなったかな」と仰って、私のネクタイの結び目をキュッと直されました。

48歳にしてオシャレのスタートラインに立った私ですが、まだまだ道のりは果てしなく長そうです。

\*話を盛り上げるため、瀬島会員のキャラクターについて所々誇張した描写が含まれておりますことを、ご了承ください。



### 9月理事会報告

令和7年9月1日(月) 於:ホテル日航大阪 13:40~14:40

#### 【承認事項】

- 1、8月度会計報告 → 承認
- 2、9/28 米山奨学生レクリエーション参加費について → 承認
- 3、甚田会員より休会届(2025年7月1日~2026年6月30日)および、出席免除申請提出 → 承認
- 4、10/6~入会希望者について(三重慶三様) → 承認
- 5、船場倶楽部の広告料について → 承認

☆次回9月22日(月)例会予定

・委員会卓話:会報広報

・イニシエーションスピーチ:五味会員

